

## 新京成線踏切の改善を

市民から要望があって、新京成線新津田沼駅から二和向台駅までの主要な踏切を調査。



市に対して「交通量が多いにもか

かわらず歩道がなく大変危険な踏切が多い、高根木戸駅や前原駅の踏切は改修され歩道が設置され、滝不動駅や習志野駅などの踏切も改修予定と聞いているが、市は現状をどのように把握し改善しようとしているのか」と質問しました。

市は「新京成線踏切 27 カ所の内、拡幅が必要な踏切は 11 カ所ある。今年度、習志野駅脇踏切の拡幅整備を予定しており、残り 8 カ所について、道路の拡幅や歩道の設置、カラー舗装等、鉄道事業者と協議し、年次計画を立て対策を講じていく」と答弁しました。

議会最終日、19 年度決算の認定が市長から提出され、市長の予算執行に当たっての基本的な政治姿勢などについて質問した。これらの審査は 11 月 7 日～12 日の決算特別委員会で行なわれます。

## 住民税の年金からの天引きに反対

平成 21 年度 10 月から個人住民税を公的年金から特別徴収するための市税条例の改正と、そのためのシステム導入などの補正予算が提案されました。



市民社会ネットは、条例改正に反対し、補正予算は、関連する予算を削減する組み替え動議を提出し、反対の意思を明確にしました。

市は、住民税を年金から自動的に引き落とすことによって年金受給者の納税の利便性が向上し、市も徴収事務の効率化を図ることができるとしています。

しかし、所得税、介護保険料、国民健康保険料（後期高齢者医療保険料）、市民税など国や市が必要なものを、まず最初に確保し、年金受給者は残ったお金で生活しないさいということです。

高齢者特別控除の廃止や年金控除の縮小などによって増税された上に、年金から徴収するこの制度。実施段階になったら再び年金受給者の大きな怒りを巻き起こすに相違ない。

### 主な議案・陳情等の審査結果

	し	共	民	公	市	新	輝	り	結果
一般会計補正予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○
住民税を年金から天引きする関連予算の削減を求める補正予算組み替え動議	○	×	×	×	×	×	×	×	×
住民税を年金から天引きするための市税条例の改正	×	×	○	○	○	○	○	○	○
高度規制変更（絶対高さ制限の導入）早期制定を求める陳情	○	○	○	○	×	○	○	○	○
後期高齢者医療の根本的見直しの意見書提出の陳情	○	○	○	×	×	×	×	×	×
介護保険制度の見直し・改善の意見書提出の陳情	○	○	○	×	×	×	×	×	×
法に基づいた生活保護制度の運用の意見書提出の陳情	○	○	○	×	×	×	×	×	×
オートレースの騒音及び排気ガス対策を求める陳情	○	×	×	×	×	×	×	×	×
障害者自立支援法の抜本的改正を求める意見書	○	○	○	×	×	○	×	×	×
社会保障予算抑制策の撤回を求める意見書	○	○	○	×	×	○	×	×	×
団地の家賃値上げ反対等に関する意見書	○	○	○	○	×	×	×	×	○

会派名 し（市民社会ネット 4 名） 共（共産党 8 名） 民（民主党 3 名） 公（公明党 10 名）

市（市政会 13 名） 新（新風 5 名） 輝（かがやき 4 名） り（リベラル 3 名）